

☆ 中 国

炭素繊維

吉林化繊の炭化ライン、試運転に成功

2月28日、大手アクリル、炭素繊維メーカーの吉林化繊は、炭素繊維のトウの炭化ラインの試運転に成功したことを明らかにした。このラインの設備能力は年200ト。このプロジェクトは、同社が独立して請け負った国家レベルの科学研究プロジェクトである。

中国政府の新材料産業発展政策のもと、2011年11月、吉林化繊は5,000ト級の炭素繊維プリカーサプロジェクトの建設に成功、中国最大の炭素繊維生産基地となった。このプロジェクトでは同社が独自に開発した生産特許技術が使われており、5年にわたりアップグレードを重ねた結果、素繊維原糸～炭素繊維まで一体化した炭素繊維生産企業となり「中国カーボンバレー」の代表企業となっている。

吉林化繊は、2015年、顧客ニーズについて把握した結果、一級品率を高めること、原糸のパフォーマンスを上げるなど5つの品質課題に対応し、製品の一級品率を92.58%まで高め、炭素繊維品質をT400級レベルに安定させることに成功し、現在では製品の供給は需要に追いついていない状況であるという。更に、吉林化繊は炭素繊維の生産能力を年8,000トまで増設済みである。

同社は、さらに、炭素繊維の産業チェーンを拡張するため、2015年10月、年間200トの炭素繊維トウ炭化ラインに着工した。

吉林化繊では、「産業を作らなければ企業も作れない」という理念から、炭素繊維に関する産業連盟を設立、川上、川下との連携を強化し、産業チェーンが一体化した発展を目指している。2014年、同社は36の国内の大学、研究院、川下企業からなる吉林省炭素繊維産業技術イノベーション戦略連盟を設立し、産、学、研による連盟間での技術移転を加速させた。現在、同連盟は国家、省級の22のプロジェクトを実施、既に、13の新技术、10の新製品の開発、3件の特許を獲得しており、現在ではT700級の炭素繊維の開発を進めている。

吉林化繊の2015年の炭素繊維原糸、炭素繊維の販売量は、前年比61%増の1,801トであった。

☆インド

繊維輸出

繊維品輸出 3.9%減---2015年

2015年のインドの繊維品輸出は前年比 3.9%減の 383.1 億ドルとなった。
相手別にみると、最大の EU 向けは 8.9%減の 99.2 億ドルと減少したが、
第 2 位の米国向けは 5.7%増の 76.1 億ドルとなった。第 3 位のアラブ首長国
向けは 31.4%増の 45.9 億ドル、第 4 位の中国向けは 25.9%減の 23.2 億ドル
となった。中国向けは主力輸出品目の綿花輸出が、数量ベースで前年比
7 割減となったことが響いた。第 5 位のバングラデシュ向けは前年比 1.1%
減の 20.9 億ドルとなった。

インドの相手別繊維品輸出

(100 万ドル、%)

	2013	2014	2015	前年比
世界計	37,792	39,847	38,305	-3.9
EU28	9,853	10,893	9,923	-8.9
米国	6,765	7,196	7,606	5.7
アラブ首長国	2,598	3,495	4,592	31.4
中国	4,420	3,134	2,323	-25.9
バングラデシュ	1,837	2,109	2,086	-1.1
パキスタン	627	564	829	47.0
トルコ	779	866	636	-26.6
スリランカ	557	573	583	1.9
カナダ	460	465	492	5.8
サウジアラビア	490	445	438	-1.7